

## 編集後記

本紀要も7号目を発刊するに至った。毎年1号ずつなのですから7年を閲したことになる。今回は日独交流に関する実績を掲載した。数えてみると20名に達する。交流協定を締結したポツダム大学以外の機関とも、さまざまなチャンネルを通じて交流が行われていることがわかる。ここには掲載していないが、本学からもこれまでに数名の学生がドイツで短期滞在を行った実績がある。短期プログラムであるためすぐに研究成果につながるものではないにせよ、若い学徒・研究者にとっては素晴らしい機会である。

このような実績はカートハウス教授の存在なくしては考えられないわけであり、人がキーになることは間違いない。個人的には人が変わればやることが変わってもよいとは思うのだが、ゼロになったりマイナスに転じたりすることは避けたいものである。国際交流については、学生がより積極的に往来できる仕組みを作っていく必要がある。昨今本学では公立化が取り沙汰されている。地域のための研究はますます重要であるが、それは地域に閉じこもるといふこととは逆に、大学が地域の国際交流を先導することをも意味するだろう。そのサポートの一部は研究所の役割かも知れない。

末筆ながら、平成28年度より佐々木前所長のあとを受けて川辺豊がフォトニクス研究所長を勤めている。当面、紀要編集幹事も兼任するのでよろしくお願いしたい。

(YK生)

### 編集委員

川辺 豊 (委員長)

カートハウス オラフ

下村 政嗣

佐々木 慎也

山林 由明

唐澤 直樹

大越 研人

小田 久哉

大沼 友一郎

仲俣 里美

### 編集庶務担当

柏倉 喜美子

平沖 明子

千歳科学技術大学 フォトニクス研究所紀要 第7巻 第1号

平成29年3月21日発行 通巻7号

編集 フォトニクス研究所紀要編集委員会

発行者 千歳科学技術大学

〒066-8655 北海道千歳市美々758-65

電話 0123-27-6003